ISO 9001
認証取得

shindaiwa

取扱説明書

エンジンポンプ

GPF4000
GPF5000
GPF8000

目　次	頁
1. 安全上の注意	1
2. 各部の名称	3
3. 仕様・性能曲線	4
4. ご使用になる前に	5
5. 使用方法	7
6. 使用後の注意	8
7. 症状および原因と対処	9
保証書	10

⚠ 注意：安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書と同梱のエンジンの取扱説明書をお読みください。
また、いつでもご覧いただけるよう、大切に保管してください。

新ダイワ工業株式会社

1. 安全上の注意

＊ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
＊ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。
＊誤った使い方をした時に生じる危険や損害の程度を次の表示で「危険」「警告」「注意」に区分し、説明しています。

⚠**危険**：人が死亡または重傷などを負う可能性が高いと想定される内容です。
⚠**警告**：人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
⚠**注意**：人が損傷を負う可能性及び物的損傷の発生が想定される内容です。
〈注意〉：その他の注意事項。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険

- 燃料補給時など燃料取扱時には火気厳禁。燃料に引火、火災の危険があります。
- エンジンポンプを室内および換気の悪い所では運転しないでください。
  エンジンの排気ガス中には、有害な物質が含まれており、ガス中毒を起こす危険があります。
- エンジンポンプを井戸や、くぼ地の脇などで運転される場合は井戸や、くぼ地に入らないでください。
  エンジンの排気ガスが井戸やくぼ地に流れ込み、ガス中毒を起こす危険があります。
- エンジンポンプを傾斜地で使用しないでください。
  燃料タンクキャップや気化器から燃料がこぼれ、火災の原因となります。
- マフラー付近に障害物を置かないでください。

⚠警告

- 本取扱説明書を理解していない人は、ポンプの操作を行わないでください。
- ポンプに幼児・子供が触れないよう、隔離措置をして安全な場所で運転してください。

- 修理技術者以外の人は、取説記載内容以外の分解や修理は絶対に行わないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

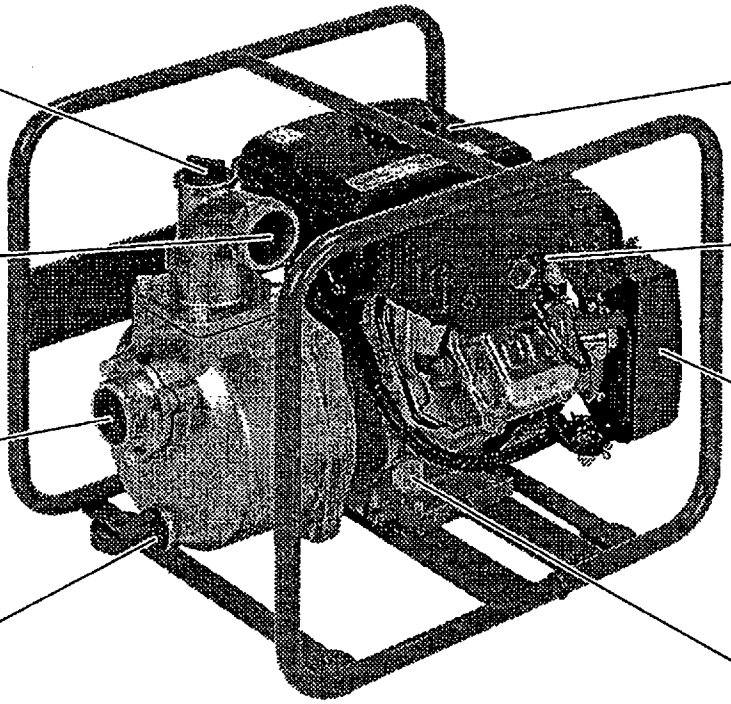
- 火傷の恐れがありますので、熱くなっているマフラーやエンジン各部をさわらないでください。
- このポンプを清水または、農業用水以外に使用しないでください。
  使用できないもの：飲料水・泥水・海水・灯油・軽油・重油・ガソリン・薬品・酸性／アルカリ性の液体等。
- 吸入側ホースは必ずサクションホース（市販品）を使用してください。
- 使用口径・使用長さにあったホースを当社販売店でお買い求めください。
- 吸入・吐出ホースをポンプに接続する際は、製品付属のカップリング、ホースバンドを使用し確実に取り付けてください。

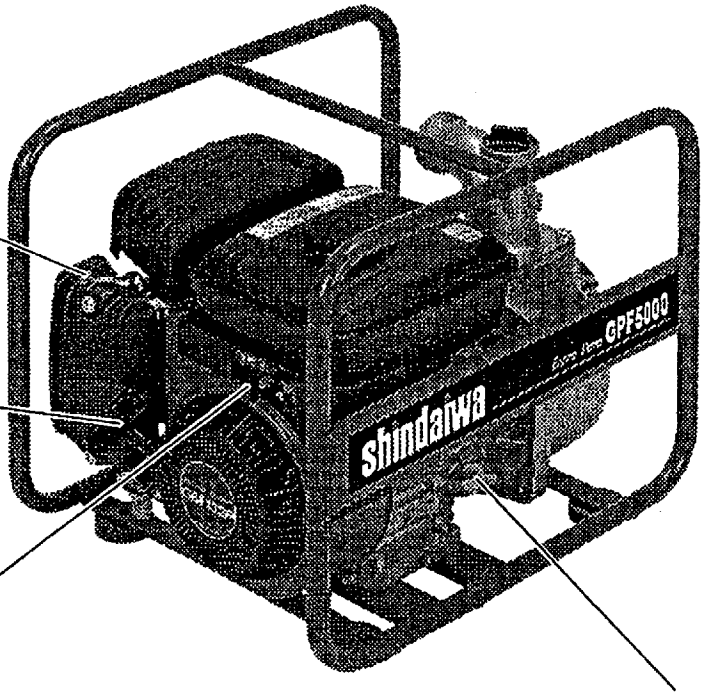
〈注意〉

- ポンプ使用液温度は5℃以上45℃以下の範囲で使用してください。範囲外で使用されますとポンプの破損につながります。
- 空運転（ポンプ内に水のない状態での運転）はしないでください。ポンプ破損の原因になります。

本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は起こりうる全ての状態を表しているものではありません。運転する方や保守をする方は安全には十分な注意と配慮をしてください。

2. 各部の名称


呼び水口
燃料タンク
吐出口
マフラー
エアクリーナ
吸入口
ドレンロ
オイルプラグ
（オイル注入口）

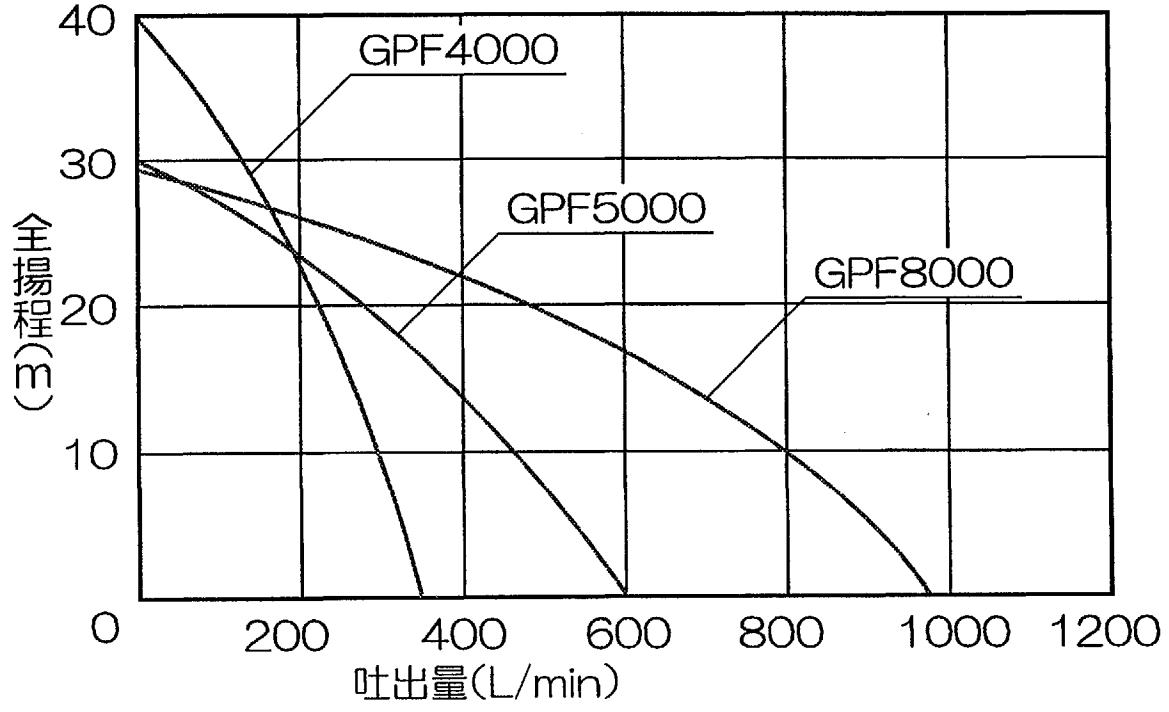

チョークレバー
リコイルスターター
スロットルレバー
オイルプラグ
（オイル注入口）
shindaiwa
GPF5000

3. 仕様・性能曲線

仕様

		GPF4000	GPF5000	GPF8000
ポンプ	吸入・吐出口径	40mm	50mm	80mm
	接続ネジ	管用平行ネジ		
	全揚程	40m	30m	29m
	最大吐出量	350L/min	600L/min	970L/min
エンジン	型式	強制空冷4サイクルガソリンエンジン		
		三菱GM132PN		三菱GM182PN
	排気量	127ml		181ml
	定格出力	2.1kW(2.8PS)/3600min^{-1}		3.3kW(4.5PS)/3600min^{-1}
	使用燃料	自動車用無鉛ガソリン		
	タンク容量	2.5L		4.0L
	連続運転時間	約2.8時間		約3時間
	始動方式	リコイルスターター式		
本体乾燥質量		23kg	22kg	30kg
標準付属品		ストレーナー 1個 ワンタッチカップリングセット 2個 ホースバンド 3個		

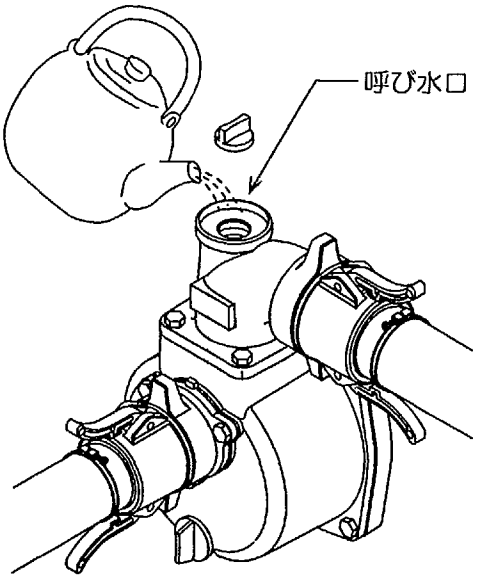
性能曲線



4. ご使用になる前に

① 呼び水は忘れずに

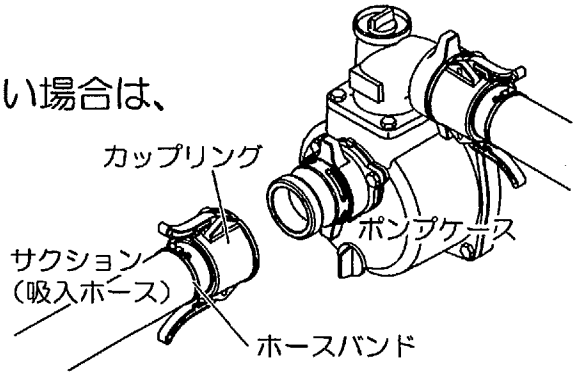
このポンプは自吸式ですので、運転前には必ず呼び水口より水を注入して、ポンプ内を満水の状態にしてください。
呼び水が不足すると、自吸性能が低下します。



〈注意〉	**呼び水を入れずに運転されるとシール部分が焼損し、ポンプが自吸しなくなります。**

② 吸入ホースの接続は確実に

呼び水口より水を注入し、運転して揚水しない場合は、ほとんど吸入ホースの接続不良が原因で、吸入側から空気が混入して揚水しません。
揚水不良の場合は、吸入ホースの接続をもう一度確認の上、運転してください。



〈注意〉	**吸入ホースはサクションホースを使用してください。** **ホースの接続には、製品付属のカップリング・ホースバンドをご使用の上、確実に取り付けてください。** **吸入ホース先端には必ず付属のストレーナーを取り付けてください。**

③ 燃料

⚠ 危険	**燃料は非常に引火しやすいため、取り扱いを誤ると火災事故の原因となります。燃料の混合や給油時は必ず火気を遠ざけ、タバコは吸わないでください。** **燃料がこぼれたら、きれいに拭き取ってから始動してください。**

⚠ 注意	**燃料補給の際は、必ずエンジンを停止して十分に冷却した後行ってください。**

燃料は **自動車用無鉛ガソリン** を使用してください。

付属のエンジン取扱説明書をよくお読みのうえ、
各作業を行ってください。

④エンジンオイル

工場出荷時には、エンジンオイルは入っておりません。必ずエンジンオイルを入れてから始動してください。
エンジンを始動する前には、エンジンオイルが入っているか、または規定量入っているか確認してください。エンジンオイルが入っていない、または規定量より多くても少なくても故障の原因となります。

付属のエンジン取扱説明書をよくお読みのうえ、
各作業を行ってください。

⚠ 危険	**取り扱いを誤ると火災事故の原因となります。火気を絶対に近づけないでください。** **こぼれた時は、必ずきれいに拭き取ってください。**

⚠ 注意	**エンジンオイルの注油・補給・交換の際は、必ずエンジンを停止してから行ってください。停止直後はオイルの温度が高くなっていますので注意してください。**

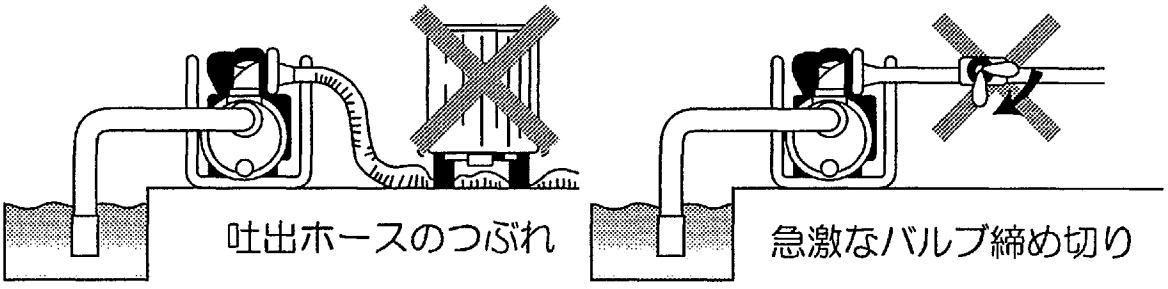
5. 使用方法

1. ポンプ内に呼び水が満水であることを確認してください。
2. 吸入ホース先端のストレーナーが水中にあることを確認してください。
   （水底が泥・砂状の場合、ポンプに吸入しないよう、ストレーナーを水底より浮かせる等保護措置をとってください。）
3. 吐出ホース先端に障害物などがないのを確かめた上、エンジンを始動してください。

〈注意〉

ウォーターハンマー現象にご注意ください。

ポンプ運転中に吐出ホースを踏んだり、吐出側のバルブを急激に締め切ったりすると、瞬間的に大きな圧力がポンプケース内にかかります。これはウォーターハンマー現象と呼ばれ、ポンプ破損の原因となりますので、ご注意ください。

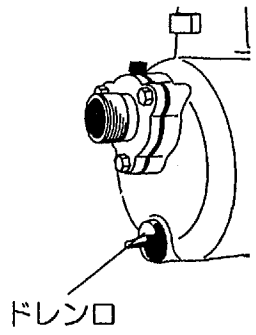


⚠ 注意

エンジンの操作方法ならびに注意事項については、同梱されているエンジンの取扱説明書をお読みください。

6. 使用後の注意

1. 使用後の排水を確実に
外気温が0℃以下になりますと、ケーシング内の水が凍結し、ポンプを破損させるおそれがありますので、使用後は必ずポンプケース下部のドレンロより排水してください。



2. 長期保存をするときは
1ヶ月以上、ポンプを使用しない場合は、燃料の変質による始動不良、または運転不良にならないように燃料を燃料タンクやキャブレターから抜き、湿気を避けて保管してください。

※ エンジンの注意事項については、エンジンの取扱説明書をお読みください。

⚠ 危険	**燃料は非常に引火しやすいため、取扱時には火気をさけ、タバコは吸わないでください。**

7. 症状及び原因と対処

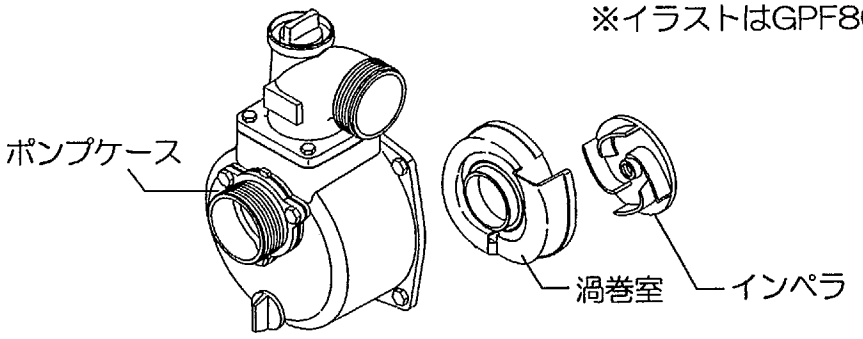
本機の調子が悪いときは、次の表にしたがって点検してください。
点検しても正常にならないときは、お求めの販売店か弊社営業所に修理を申し付けください。

〈症状〉	〈原因〉	〈対処〉
エンジンが始動しない	エンジンの取扱説明書を参照	エンジンの取扱説明書を参照
リコイルスターターが引けない、または重い	インペラの固着	分解掃除 ⇒ **処置**
揚水量が少ない	吸入側にてエアーの混入	吸入側の配管チェック
	エンジンの出力低下	点検・修理
	メカニカルシールの損傷	メカニカルシールの交換(修理)
	吸入揚程が高い	低くする
	吸入パイプが細いまたは長い	太くまたは短くする
	水路の漏水	漏れ止めをする
	インペラに異物がつまった	分解掃除 ⇒ **処置**
	インペラの磨耗	インペラ交換(修理)
自吸しない	吸入側にてエアーの吸い込み	吸入側の配管チェック
	ポンプケース内の呼び水不足	呼び水をする ⇒ **P.5呼び水は忘れずに参照**
	ドレンロのプラグの締め付け不良	締め付ける ⇒ **P.8使用後の注意参照**
	エンジンの回転不良	エンジンの取扱説明書を参照
	メカニカルシールの焼損	メカニカルシールの交換(修理)

処置

インペラの異物を取り除いてください。
(インペラは取り外さないでください。)

※イラストはGPF8000



shindaiwa

保 証 書

(Type-B)

このたびは新ダイワ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただいた製品につきましては、つぎの通り保証いたします。

1. 保証期間

無償保証修理を受けられる期間はお買い上げ日から１年間といたします。但し、つぎの使用開始後の累計時間を経過したものは保証いたしかねます。

・発電機	①10 kW未満は600時間	②10 kW以上は1,000時間
・エンジン溶接機	①ガソリンエンジンは600時間	②ディーゼルエンジンは1,000時間

2. 保証内容

保証期間に通常の使用状態で本機を構成する部品に材料または製造上の不具合が発生し、弊社がこの欠陥を認めた場合にかぎり、修理を無償でいたします。

3. 保証の適用除外

つぎに示すような場合は保証期間中であっても有償修理となります。

（１）取扱説明書に示す正しい取扱い操作や日常・定期点検、保管方法を行なわなかったために生じた故障
（２）弊社が示す仕様の限度をこえて使用したために生じた故障
（３）弊社が認めていない改造・変更が原因となって生じた故障
（４）弊社のサービス指定工場および弊社が認めたところ以外で修理し、それが原因で生じた故障
（５）弊社の純正部品以外の部品を使用したために生じた故障
（６）時の経過による変化（塗装面・メッキ面の自然退色、発錆など）
（７）一般的に品質、機能および安全上に全く影響がないと認められる音、振動、オイルのにじみ、外観上の軽微なキズなど
（８）自然災害または事故、過失、不注意による本機の損傷
（９）一般消耗品等で使用上における自然摩耗と認められるもの
(10) バッテリー溶接機、エンジンスターターなどに使用されるバッテリー
(11) 製品が日本国外で使用された場合

4. 注意事項

（１）本保証書の提示なき場合または記載内容の不備あるいは改訂のある場合は保証しかねる場合があります。
（２）本機の故障に起因するまたは関連するあらゆる損失および費用は保証の範囲から除外させていただきます。
（３）保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

機種(型式名)：		製造番号：
お買い上げ日：	年　　月　　日	
お客様	お名前：　　印	
	おところ：〒	
	TEL：	ご職業：
販売店	住所：	
	店名： TEL：　　印	

新ダイワ工業株式会社
広島市安佐南区大塚西６丁目２－11

新ダイワ工業株式会社

本社	〒731-3167	広島市安佐南区大塚西6丁目2-11	☎ 082-849-2001
札幌営業所	〒065-0033	札幌市東区北三十三条東17丁目4-17	☎ 011-783-7551
仙台営業所	〒984-0042	宮城県仙台市若林区大和町1丁目22-45	☎ 022-239-1688
郡山営業所	〒963-0107	福島県郡山市安積4丁目48-1	☎ 024-945-8678
盛岡営業所	〒020-0122	岩手県盛岡市みたけ4丁目3-5	☎ 019-641-3416
東京営業所	〒134-0083	東京都江戸川区中葛西6丁目17-8	☎ 03-3687-5771
千葉営業所	〒264-0025	千葉市若葉区都賀3丁目19-1	☎ 043-214-0260
多摩営業所	〒192-0043	東京都八王子市暁町2丁目6-3	☎ 0426-20-5590
横浜営業所	〒222-0025	神奈川県横浜市港北区篠原西町34-33	☎ 045-431-7786
静岡営業所	〒422-8046	静岡市駿河区中島2834-1	☎ 054-282-7012
さいたま営業所	〒331-0811	埼玉県さいたま市北区吉野町1丁目19-4	☎ 048-666-2521
宇都宮営業所	〒321-0912	栃木県宇都宮市石井町3149-28	☎ 028-656-8737
土浦営業所	〒315-0052	茨城県かすみがうら市下稲吉1628-4	☎ 0299-59-1005
前橋営業所	〒371-0037	群馬県前橋市上小出町2丁目46-3	☎ 027-234-5956
長野営業所	〒381-0043	長野市吉田5丁目24-16	☎ 026-244-3970
新潟営業所	〒950-0892	新潟市寺山3丁目32-12	☎ 025-275-5616
名古屋営業所	〒454-0826	愛知県名古屋市中川区小本本町1-75	☎ 052-362-2281
津営業所	〒514-0823	三重県津市大字半田池町590-5	☎ 059-227-2716
岐阜営業所	〒500-8367	岐阜市宇佐南4丁目2-4	☎ 058-271-4015
金沢営業所	〒920-0016	石川県金沢市諸江町中丁344	☎ 076-237-1230
大阪営業所	〒556-0022	大阪市浪速区桜川4丁目11-20	☎ 06-6561-8484
和歌山営業所	〒640-8482	和歌山市六十谷226-6 黒田コーポ	☎ 073-462-7277
京都営業所	〒601-8304	京都市南区吉祥院前河原町1	☎ 075-321-0141
姫路営業所	〒670-0974	兵庫県姫路市飯田2-88	☎ 0792-33-6838
松山営業所	〒790-0064	愛媛県松山市愛光町9-14	☎ 089-922-8886
高松営業所	〒761-0101	香川県高松市春日町片田1638-7	☎ 087-843-1201
広島営業所	〒731-3167	広島市安佐南区大塚西6丁目2-11	☎ 082-849-2400
防府営業所	〒747-0031	山口県防府市迫戸町5丁目25	☎ 0835-27-0575
岡山営業所	〒700-0965	岡山市西長瀬261-104	☎ 086-241-3013
福岡営業所	〒812-0006	福岡市博多区上牟田3丁目5-22	☎ 092-411-9801
小倉営業所	〒803-0826	福岡県北九州市小倉北区高峰町10-8	☎ 093-561-3422
諫早営業所	〒854-0062	長崎県諫早市小船越町1021-3	☎ 0957-23-3341
大分営業所	〒870-0155	大分市高城南町7-13	☎ 097-552-1745
熊本営業所	〒862-0910	熊本市健軍本町7-17	☎ 096-365-0484
宮崎営業所	〒880-0022	宮崎市大橋3丁目134-2	☎ 0985-23-2126
鹿児島営業所	〒890-0073	鹿児島市宇宿2丁目23-18	☎ 099-257-6801

051026